

# 酒類の広告審査委員会

酒類業 8 団体(日本酒造組合中央会、日本蒸留酒酒造組合、ビール酒造組合、日本洋酒酒造組合、日本ワイナリー協会、全国卸売酒販組合中央会、全国小売酒販組合中央会、日本洋酒輸入協会)で作成した酒類の広告宣伝に関する自主基準の遵守状況等を審議する。

## 1. 設立の趣旨・経緯

酒類業中央 8 団体で構成される「飲酒に関する連絡協議会」より、同協議会において策定した「酒類の広告・宣伝及び酒類容器の表示に関する自主基準」の遵守状況等について、客観性及び一層の実効性を確保するための審議及び審議結果を答申する業務を受託する機関として、「酒類の広告審査委員会」(以下「委員会」という)を公益社団法人アルコール健康医学協会の附属機関として設立する。

(発足日 平成 19 年 1 月 1 日)

## 2. 委員会の目的

自主基準の遵守・実施状況等をより中立・公正な立場から審議し、その審議結果を「飲酒に関する連絡協議会」に報告することを目的とする。

## 3. 委員構成メンバー

委員会は、最終意見決定機関である審査委員会と、主に実務的観点から審議する実務者委員会から成る。

### ◆ 審査委員会

委員長 井嶋 一友 弁護士 (元最高裁判所判事、元最高検察庁次長検事)

大木 美智子 一般財団法人消費科学センター代表理事 (国税庁中央酒類審議会委員等歴任)

高石 昌弘 東京医科大学客員教授 (元東京大学教授、元国立公衆衛生院長)

玉木 武 公益社団法人アルコール健康医学協会理事長 (元厚生省生活衛生局長)

乳井 昌史 エッセイスト (元読売新聞社論説委員)

### ◆ 実務者委員会

委員長 戸 旦 公益社団法人日本広告審査機構(JARO)

小沢 理恵子 消費生活コンサルタント

小野 博通 日本酒造組合中央会

田中 潤 日本洋酒酒造組合

亀田 真吾 ビール酒造組合

並木 茂夫 公益財団法人日本学校保健会  
松本 浩明 日本蒸留酒酒造組合  
佐野 一重 公益社団法人アルコール健康医学協会

#### 4. 委員会の開催

##### ◆ 審査委員会

年に2回(原則1月と6月)に開催し、実務者委員会で審議した内容の最終意見決定をし「飲酒に関する連絡協議会」に報告する。

##### 《直近の開催》

(第25回)

開催日時: 平成26年1月23日(木)15時~16時50分

概要: 1. 経過報告(前回(平成25年7月16日)の審査委員会以降の動き等)

##### 2. 酒類広告の審査

###### (1) TVCFの審査

東京をキー局とする平成25年11月11日~11月17日放映のTVCF58本分について審査した。

###### (2) 新聞・雑誌広告の審査

平成25年11月1日~11月30日1か月間の新聞(朝日・読売・日経)、週刊誌(新潮・文春・現代・ポスト)、月刊誌(BRUTUS・オレンジページ・東京カレンダー)計87件について審査した。

##### 3. ノンアルコール飲料広告の TVCF の審査

東京をキー局とする平成25年11月11日~11月17日放映のTVCF4本分について、審査した。

(第26回)

開催日時: 平成26年7月7日(月)14時~15時50分

概要: 1. 経過報告(前回(平成26年1月23日)の審査委員会以降の動き等)

##### 2. 酒類広告の審査

###### (1) TVCFの審査

東京をキー局とする平成26年5月1日~5月7日放映のTVCF76本分について審査した。

###### (2) 新聞・雑誌広告の審査

平成26年4月21日~5月20日1か月間の新聞(朝日・読売・日経)、週刊誌(新潮・文春・現代・ポスト)、月刊誌(BRUTUS・オレンジページ・東京カレンダー)計78件について審査した。

◆実務者委員会

(第 23 回)

日 時 平成 26 年 6 月 13 日(金)14:00～16:10

議 題 (1) 経過報告

(2) 酒類広告の審議

①TVCF

②新聞・雑誌

③その他

(第 24 回)

日 時 平成 26 年 12 月 8 日(月)14:00～16:10

議 題 (1) 経過報告

(2) 酒類広告の審議

①TVCF

②新聞・雑誌

③その他

以 上